

一般社団法人いわき観光まちづくりビューロー

令和8年度 事業計画

事業方針

令和8年度 テーマ

「磨こう、伝えよう、広げよう。全員参加で！」

令和7年度は、円安や物価高騰による影響が長引き、節約志向が高まりつつも、観光需要は堅調に推移した。

本年度も、地域資源の継続した磨き上げによる新たな提案と商品造成に取り組み、国内外からの幅広い誘客に努めるとともに、デジタルを中心としたマーケティングやプロモーションを展開する。

特に、今年本番を迎える「ふくしま DC（デスティネーションキャンペーン）」ではデジタルスタンプラリーや JR 東日本と連携した SNS 用動画などによる積極的な情報提供を行い、本市の特色ある観光資源を広く紹介すると同時に、復興の歩みや魅力を再発信し地域経済への波及を狙う。

また、スタジアム計画が本格始動する「いわき FC」、ナショナルサイクルルート（NCR）指定を見据えたサイクリイベント、全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会に代表されるスポーツツーリズムなど、あらゆる機会を通していわきの魅力を伝え、全国からの誘客に繋げていく。

徐々に成果が見えてきた「インバウンド」についても、関係機関・団体との連携をさらに強化し、メインターゲットである台湾での現地営業や FAM ツアーの開催、国内外での商談会などによる計画的な誘客活動を一層進化させ、実績に繋げていく。

物産面においても、昨年度選定した「新・いわき産品コンテスト」の受賞産品を中心に販売促進を図るとともに、各種物産展やギフト商品の造成を通じて、「常盤もの」に代表される本市産品の認知度向上と販売強化に努める。

【重点取組】

- ふくしま DC（デスティネーションキャンペーン）の推進
- 戦略的インバウンド誘客の推進
- スポーツツーリズムの推進
- いわき産品のブランド化と販路拡大

これらの取り組みは、会員事業者や地域との連携のもと、各事業部会を中心に全員参加で推進し、選ばれる観光地・産品づくりに取り組むこととする。

特に本年は、市制施行 60 周年、震災から 15 年という節目の年を迎えることから、全国に向けたいわきの魅力発信を強化し、国内外へ広く伝え、「いつでも わくわく きらきら IWAKI」の実現を目指す年とする。

また、継続して指定管理を受ける「いわき市石炭・化石館」においても、さらなる集客強化を進め、市内周遊を促し、交流人口の拡大に努めるとともに、将来的なりニューアルに向けた提言を行っていくこととする。

地域活性化事業 ◎は重点取組

1 地域・情報戦略部会【18,764 千円】

(1) デジタルマーケティング事業

【ビジョン：Ⅰ-1 デジタルマーケティングによる事業ごとのターゲット設定】

- ① ビューローの運営する HP や SNS など（オウンドメディア）の活用と分析
- ② EC サイトの活用と分析
- ③ 使いやすさの向上と AI に対応したオウンドメディアのリニューアル

(2) デジタルプロモーション事業

【ビジョン：Ⅰ-2 地域と連携した観光・物産情報の収集と効果的な発信】

- ① ターゲット（地域や年齢、性別など）に合わせ、YouTube や Instagram など SNS を活用したデジタルプロモーションの強化
- ② 国内でのデジタル広告の継続と国外展開
- ③ 台湾現地メディアを活用した情報発信

(3) キービジュアル作成事業

【ビジョン：Ⅰ-4 多様な媒体を活用した情報の発信】

- ① 紙媒体であるパンフレット・ポスターなどによる情報発信
※パロメータ付き QR コードなどにより、紙媒体から WEB への流入計測
- ② 国外展開も見据えた観光 PR 動画作成
- ③ 多言語パンフレットの作成

(4) GPS など各デジタルデータを活用し継続した訪問客動向調査事業

【ビジョン：Ⅰ-1 デジタルマーケティングによる事業ごとのターゲット設定】

- ① 楽天と連携した宿泊状況や属性の調査
- ② 東北観光推進機構と連携した東北観光 DMP による周遊動向や消費購買分析などの調査
- ③ 調査結果を各部会で共有し、様々な事業への反映

2 観光・誘客推進部会【4,857 千円】

(1) インバウンド誘客◎

【ビジョン：Ⅱ-4 インバウンド誘客の推進】

- ① 継続した台湾での商談会参加や営業活動の展開
- ② 台湾の旅行会社等を招へいした FAM ツアーの実施
- ③ 補助金を活用した訪日商品造成の支援

(2) ふくしま DC の実施◎

【ビジョン：Ⅱ-1 テーマ別観光の造成と推進】

- ① DC 開催（4～6 月）に係る各種周遊企画やイベントの実施並びに市内で開催される DC 企画を掲載した特設 WEB ページの開設による情報発信
- ② 市内周遊促進を目指したデジタルスタンプラリーの実施
- ③ JR 東日本と連携した SNS 用動画の活用（いわき観光共同キャンペーン）
- ④ 市制施行 60 周年・東日本大震災から 15 年目の節目に際し、復興の歩みと本市の魅力を広く発信するための PR 事業

(3) スポーツを通じた観光交流人口の拡大◎

【ビジョン：Ⅱ-1 テーマ別観光の造成と推進】

- ① いわき FC 戦でのアウェイサポーターに向けた PR 活動
- ② 全国高校総合体育大会（インターハイ）男子サッカー競技に訪れる観戦客へのプロモーション強化
- ③ サイクルツーリズムの推進（ナショナルサイクルルート指定を目指す）
- ④ その他スポーツ（マラソン・ゴルフ・野球など）での誘客活動

(4) 観光誘客プロモーションの強化

【ビジョン：Ⅱ-1 テーマ別観光の造成と推進】

【ビジョン：Ⅱ-3 教育旅行・合宿、MICE の誘致】

- ① 福島県等と連携したホープツーリズムの推進
- ② 関係団体と連携した教育旅行・合宿・MICE の誘致
- ③ テーマ別観光の推進（いわき名物ガイドまちあるき、低山登山、産業遺産巡り等）

3 地域・物産振興部会【19,018 千円】

(1) 新しいわき産品フードコンテスト受賞産品の活用◎

【ビジョン：Ⅲ-1 産学官・農商工連携による新たな商品の造成や地域産品の活用】

令和 6 年度から、いわき商工会議所と連携して実施している「いわきの新名物開発支援プロジェクト」の実施継続

- ① 新しいわき産品フードコンテスト 受賞商品の販路拡大等の支援
- ② セミナー、ワークショップの開催
内容：POP、販売ツール、食品成分表示等について

(2) 物産プロモーションの強化

【ビジョン：Ⅲ-2 販路拡大のためのイベントやキャンペーンへの参加】

【ビジョン：Ⅲ-3 食文化のブラッシュアップとプロモーション】

- ① EC サイト「いわきの逸品」を活用した販売促進
- ② 夏・冬ギフトの実施
- ③ 首都圏等で開催される物産展等参加による販路開拓
- ④ いわき大まつり（大物産展）の開催
- ⑤ 「常盤もの」の産品 PR 及び販路拡大

(3) 産品・食を通じたいわきへの誘客

【ビジョン：Ⅲ-3 食文化のブラッシュアップとプロモーション】

【ビジョン：Ⅲ-4 民・工芸品の伝統の継承と魅力の向上】

- ① 「産品づくり体験」「工場見学」ができる店舗の情報収集と旅行商品の造成検討
- ② 宿泊客増に向けた朝市への参加や各地域で開催される朝市の情報発信
- ③ いわき市石炭・化石館を活用した工芸品等の体験イベント開催

4 いわき市石炭・化石館の管理運営【111,595 千円】

【ビジョン：Ⅱ-5 自然・歴史・文化・芸術の活用】

- 令和 8 年度～令和 12 年度までの指定管理者の指定を受け、安全かつ適正な施設管理を徹底し、利用者が安心して利用できる環境の維持向上に努める。
- 来訪者の回遊性を高めるとともに、地域全体のにぎわい創出及び観光消費の拡大を図るため、周辺観光資源との連携による周遊観光の促進に取り組む。

- 魅力ある誘客事業（企画展・イベント）の開催や、デジタル技術を活用した情報発信の強化を図り、観覧者数の増加に努める。
- 常磐炭田史研究会やいわきヘリテージ・ツーリズム協議会、各関係団体との連携強化を図り、炭鉱閉山 50 年に合わせた企画展などを通じ、炭鉱関連資源の価値向上を推進する。
 - ・ 春季企画展:3/20(土)~5/10(日) ノーベル賞を受賞した科学者&暮らしの中の発明品
 - ・ 夏季企画展:7/18(土)~8/31(月) 恐竜時代の海の支配者~首長竜~(学名記載 20 周年記念)
 - ・ 誘客イベント:4/29(水)~5/6(水)・8/8(土)~8/16(日) ほるるクエストⅢ
 - ・ 秋季企画展:11/7(土)~2/14(日) 炭鉱（ヤマ）の終わり(炭鉱閉山 50 年記念)
 - ・ 定期講座:毎月 1 回、学芸員などによる化石や石炭、歴史に関する講座を開催
 - ・ ワークショップ:アンモナイトやコハクを使用し、週末、長期学校休暇中に実施
- 施設の老朽化への対応及び展示内容の高度化を見据え、来館者満足度の向上を図るため、施設のリニューアルについて検討を進める。

5 受託事業

- (1) 観光誘客促進事業（いわき市総合観光案内所運営・海開き式典開催・いわきおどり運営）
 - 【ビジョン：Ⅰ-5 観光案内所機能の充実／Ⅱ-5 自然・歴史・文化・芸術の活用】
 - 【ビジョン：Ⅱ-6 地域の祭り・イベントの活用】
 - 《市観光振興課：24,479 千円：観光・誘客推進部会》
- (2) フィルム・コミッション推進事業業務
 - 【ビジョン：Ⅱ-5 自然・歴史・文化・芸術の活用】
 - 《市観光振興課：3,569 千円：観光・誘客推進部会》
- (3) いわき大まつり開催業務
 - 【ビジョン：Ⅲ-2 販路拡大のためのイベントやキャンペーンへの参加】
 - 《市観光振興課：15,999 千円：地域・物産振興部会》
- (4) 訪日旅行商品造成支援金交付事業
 - 【ビジョン：Ⅱ-4 インバウンド誘客の推進】
 - 《市観光振興課：1,000 千円：観光・誘客推進部会》
- (5) いわき観光情報発信・誘客推進事業
 - 【ビジョン：Ⅱ-4 インバウンド誘客の推進】
 - 《市観光振興課：25,000 千円：観光・誘客推進部会》
- (6) 教育旅行・コンベンションプロモーション事業
 - 【ビジョン：Ⅱ-3 教育旅行・合宿、MICE の誘致】
 - 《市観光振興課：1,261 千円：観光・誘客推進部会》
- (7) いわき産水産物魅力アップ事業『「常磐もの」認知度向上及び販売促進業務』
 - 【ビジョン：Ⅲ-3 食文化のブラッシュアップとプロモーション】
 - 《市水産振興課：23,015 千円：地域・物産振興部会》
- (8) いわき市木づかい住宅ポイント事業交換商品取扱等業務
 - 【ビジョン：Ⅲ-1 産学官・農商工連携による新たな商品の造成や地域産品の活用】
 - 《市林業振興課：14,435 千円：地域・物産振興部会》

6 補助事業

- (1) 「いわき市コンベンション開催」補助金
- (2) 「いわき市教育旅行誘致促進事業」補助金
- (3) 「いわき市訪日旅行商品造成支援」補助金
- (4) 福島県観光関連事業者等誘客促進支援事業（コンテンツ造成型）補助金
- (5) 「ふくしま DC 誘客促進支援事業」補助金
- (6) その他（国や県）

7 他団体との連携

- (1) いわき観光共同キャンペーン実行委員会
- (2) いわきフィルム・コミッション協議会
- (3) 行政機関や公的機関との連携